

週刊 学びのコミュニティ

第 29 号

平成 21 年 10 月 21 日発行



読書会へのお誘い

中恵 真理子特任助教による“学びのコミュニティ”として、**読書会**を行います。この読書会では、社会人—学生—教員の三者で、今話題になっている社会問題や文化現象のテキストを取り上げ、ざっくばらんに読後放談をしたいと思っています。テキストに触発されて考えたあのこと、このこと…身近な話題を切り口に語ってくださればと思います。

* 日時 **11月5日(木) 15:00~**

* 場所 4号館1階**学生支援室**

どうぞお気軽に
ご参加ください!

第1回テキストは

『自由を考える—9.11以降の現代思想』NHK ブックス/東 浩紀・大澤真幸/2003

どんなことが書かれているの？

- ・動物的な管理と人間的な物語/自由は本当に抑圧されているのか
- ・キセルする自由と二重登録する権利
- ・どのように自由が排除されているのか
- ・新しい自由のために



テキストを読んだ上で、“自由”をテーマに語り合いましょう!! (※取り上げている図書については、こちらに数冊ございます。貸出を希望される方はお気軽にお声をお掛けください※)

今後月に1回のペースで行っていく予定です。第2回目以降で扱うテキストについては、提案受け付け中です。お薦めがありましたら、中恵までお願いいたします。

☆質問・問い合わせは 学生支援室 中恵まで (656-7205)

お知らせ

★8・9月で1262円のカンパが集まり、お茶やクレープなどを買わせていただきました。後期もご協力お願いいたします！
★★学生支援室ではドイツ語の辞書を貸し出しています。多くの学生さんに利用していただけるよう、使い終わったら必ず返却してくださいね。

～編集後記～

私がまだ学生だった頃、“自由になりたい！”と熱唱するミュージシャンに共感する若者が大勢いました。社会や大人からの束縛や支配から逃れたい、その窮屈に感じる想いを叫ぶ声がよく聞かれたように思います。今の学生さんたちはどうなのでしょう。自由だと感じていますか？そもそも自由とはどういうことなのか…私もこの機会にじっくり考えてみようと思います。(境)